

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】

メールニュース

No.21-032
2021年 6月 11日

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

戦争準備のための「土地利用規制法案」 違憲立法の「住民監視法」は廃案に 8 団体が新宿西口宣伝、総がかり行動など参院内集会

10日の新宿駅西口宣伝(写真左) 参院内集会(写真右)



憲法違反の基地・原発周辺住民監視法＝「土地利用規制法案」の廃案アピールの呼びかけ8団体は6月10日の昼、新宿駅西口で30人ほどが参加して行われました。

安保破棄中央実行委員会の林竜二郎事務局次長の司会で、各弁士が訴えました。小畑雅子・全労連議長は、「米軍・自衛隊基地のみならず、生活関連施設の周辺住民も監視対象なる違法な人権侵害の法案で廃案しかない」と呼びかけました。

続いて、全国革新懇、自由法曹団、国民救援会、憲法会議、日本平和委員会の各代表がマイクを握り、最後に東森英男・安保中央事務局長が戦後、沖縄での米軍による土地強制収用による基地建設を批判し、違憲立法の法案は廃案にすべきだと訴えました。

政党からは、宮本徹・日本共産党衆院議員が法案の違憲立法など訴えました。また、総がかり行動実行委員会などは

10日の午後、土地利用規制法案の廃案を求め、集会をオンライン含めて参院議員会館で行いました。

政党あいさつでは立憲、共産、社民、沖縄の風の各代表が国会報告を含めてたたかう決意を表明しました。

廃案への発言は、海渡雄一弁護士、飯島慈明・名古屋学院大教授、加部歩人弁護士、瀬長和男・オール沖縄事務局次長、小野寺義象弁護士が資料などを使い行いました。

※新宿駅西口宣伝は下記のURLから視聴できます。

- ①<https://youtu.be/D3kHhbmW5uc>
- ②<https://youtu.be/UQrtn4KRXQ0>
- ③<https://youtu.be/GWpcZu7nZe0>

※10日の参議院会館での集会は下記のURLから視聴できます。
<https://www.youtube.com/watch?v=KXN7MMQUTPE>



6月常任幹事会(全労連会館3F会議室)

が報告されました。討論では、「土地利用規制法案」の廃案を求める運動について、徳島で駅頭宣伝(平和委員会)、自由法曹団などと学習運動を広げている(安保神奈川)、全国に地元選出国會議員に要請書送付を呼びかけ(新婦人)などが報告されました。

安保破棄中央実行委員会は9日、オンラインを兼ねた常任幹事会を開きました。報告した東森英男事務局長は、新型コロナウイルス対策の失政で追い詰められる中、オリンピック・パリリピックを強行して政権維持の活路を開こうとしている菅政権を批判し、オリンピック・パリリピックの中止を求めました。また、強化を訴えました。当面の取り組みでは、辺野古新基地の設計変更申請への玉城沖縄県知事の不可決定が出された場合、首相に新基地断念を迫る要請や宣伝を行うこと、オスプレイ配備撤回に向けた全国統一署名運動、総選挙に向けたオンラインによる全国学習会などが確認されました。

政府・与党による改憲手続法案改定など改憲と軍拡の政治を止めようとして訴えました。

安保中央

オンライン兼ねた常任幹事会
改憲手続き・土地利用等は廃案に
廃案アピール796団体が賛同

キャンプ・シュワブゲート付近に 新たな監視台

沖縄防衛局は6月1日からキャンプ・シュワブの工事用ゲート付近の基地内に新たなやぐら型の監視台(右写真の上部)を造っています。いまでも防犯カメラを設置しているにも関わらず、さらに設置して監視を強めようとしています。

